

2025 年 11 月 6 日
ゴールドマン・サックス証券株式会社

お客様各位

「ブリオングロード・ブリッジ・ユニット・トラスト-DMS 償還時目標設定型ファンド 2020-07（ゴールドマン・サックス社債投資型）」（以下「ファンド」）について、

交付目論見書および請求目論見書に記載の代行協会員の役務に基づき、関係会社間の円滑なコミュニケーションに最大限努めて参りましたが、関係会社における手続きに時間を要し、結果として投資家の皆様に多大なるご迷惑をお掛けすることになってしまったことを心よりお詫び申し上げます。

詳細につきましては、本ファンド資産の運用管理を行うウェイトン・マネジメント・カンパニー（IE）リミテッドからのレターをご参照ください。

2025 年 11 月 6 日

ウェイトン・マネジメント・カンパニー（IE）リミテッド

「ブリオングロード・ブリッジ・ユニット・トラスト-DMS 償還時目標設定型ファンド 2020-07（ゴールドマン・サックス社債投資型）米ドル建て受益証券 / 豪ドル建て受益証券」1 口当たり純資産価格の変更について

お客様各位

「ブリオングロード・ブリッジ・ユニット・トラスト-DMS 償還時目標設定型ファンド 2020-07（ゴールドマン・サックス社債投資型）」（以下「ファンド」）の満期償還について、管理会社であるウェイトン・マネジメント・カンパニー（IE）リミテッドよりお知らせいたします。

ファンドの満期日に適用された 1 口当たり純資産価格は、ファンドに関連する目論見書に従い、2025 年 7 月 25 日（金）に計算されました。その際、1 口当たり純資産価格が 1 口当たり発行価格を下回っていたことが確認されました。

請求目論見書に詳述されているとおり、本ファンドは、満期日における元本確保及びファンドの運営の過程で生じる継続的な費用および手数料を支払うために必要な債券をファンド設定時より保有し、当該支払いに必要となる数量の債券を期中換金するものとしています。

本ファンドは、投資目的に沿って費用の支払いのため本債券の換金を行っていましたが、ファンドが負担する費用および手数料を支払うために保有していた債券の数量が不足したため、満期日における 1 口当たり純資産価格が発行価格である 10.00 米ドルおよび 10.00 豪ドルを下回りました。

その後、全体の運用方針との整合性を踏まえ、投資期間中に発生した実際のコストと当初のコストに関する見積もりとの差異に対して見直しを行い、1 口当たり純資産価格が 2025 年 8 月 1 日（金）に変更されました。

販売会社である SMBC 信託銀行への償還金の支払いは、当初は 2025 年 8 月 1 日（金）に実施される予定でした。しかし、上記の通り 2025 年 8 月 1 日（金）に変更版の 1 口当たり純資産価格が算出されたこと、さらに 2025 年 8 月 4 日（月）がオーストラリアの祝日であったことにより、結果として償還金の支払いに想定以上に時間がかかり、2025 年 8 月 5 日（火）まで遅延しました。その結果、販売会社において約定処理を変更することになったため、変更処理に伴い入金スケジュールが変更となりました。

この件により、最終投資家の皆様にご不便をおかけしたことを、お詫び申し上げます。

敬具

管理会社による書面は参考訳であり、和英に齟齬があるときは英文が正文として優先します。英文をご希望の方は販売会社の担当者宛てにご連絡下さい。